SDGs 宣言書

２０２３年　４月　１日
Hinoe Winery　代表者　吉村　潔

当社は、SDGsの達成に向けて、経営理念に沿って後述の取組を含む社内外に好循環を生み出す取組を推進し、PDCA（計画-実行-評価-改善）サイクルに沿った継続的な取組およびその改善を、ここに宣言します。

＜当社の経営理念＞
「地域の資源を活かし永続可能な農業を経営する」
「食を通じて地域の和を強め、魅力のある農業地域を創る」

製品・サービス

取組テーマ：	永続可能な農業経営

＜具体的な取組内容＞

- GAP、およびHACCPの取り組みを通じて、農産物の安全性を確保します。また、これまで培った技術やノウハウから高品質な農産物を生産し、消費者の皆さまにお届けします。
- 地域の資源を活かしながら永続可能な農業経営を行います。

＜関連のあるゴール＞

社会貢献・地域貢献

取組テーマ：	地域経済への貢献

＜具体的な取組内容＞

- 地域の幼稚園児などに対し農業体験の場を提供します。
- 地域の飲食店などにぶどうの収穫やワインの製造体験を提供するなど、食を通じて地域の和を強め、魅力のある農業地域を創ります。

＜関連のあるゴール＞

環境

取組テーマ：	資源等の再利用を通じた環境負荷軽減

＜具体的な取組内容＞

- 加工品の製造過程で使用する資源・資材の再利用に取り組み、環境への負荷軽減に努めます。

＜関連のあるゴール＞

環境

取組テーマ：	里山の再生

＜具体的な取組内容＞

- 耕作放棄地など遊休地を有効に活用し、レジリエントな農業に寄与できるよう努めます。

＜関連のあるゴール＞